第二次スクリーニングの優先度評価結果一覧表

地点番号	盛土番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画																										第二次スクリーニング調査	記事
		盛土造成地の位置	盛土造成地の規模				大規模盛土造成地の抽出					優先度評価																					その他				想定被害形態		
				原地盤面の勾配（度）			谷埋め型	腹付け型	現地での確認			①盛土/擁壁の形状・構造						②変状					③	④	⑤造成年代		⑥変動確率					保全対象						
		所在地	面積（㎡）	α	θ	高さ（m）	面積3,000㎡以上	原地盤面の勾配20度以上かつ高さ5m以上	必要性	結果	大規模盛土造成地の種類	のり面勾配	小段間隔	保の護り工面	ひなの傾斜部分	擁壁構造		宅地地盤	擁壁	のり面	周辺施設	滑動崩落を示唆する変状	地下水	盛土の下の不安定土壌	造成年代		方針1による変動確率（%）		特記事項	優先度	住宅	公共施設等	既存調査結果（土質・地下水・N値等）			
1	馬路村 丸山団地-01	高知県安芸郡 馬路村魚梁瀬	112,638	9.5	－	35.6	○	×	不要	－	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	無	該当	無	無	有	有	有	無	不明	昭和35～38年	前	15.9	小	・全域の法面が勾配30°以下（1:1.8）で、表面保護として布製型枠を敷設。 ・布製型枠の老朽化に伴い、小段や縦排水路周辺に開ロクラック等の変状が多く認められるほか、縦排水路に外力の作用によるものと思われる変状が認められることから、盛土、特にのり面の不安定化が進行している。	A4	55	有	有	すべり崩壊	対象	のり面保護工である布製型枠や縦排水路に多くの変状が見られ、特に縦水路工周辺では外力の作用によるものと思われる変状が認められることから、盛土、特にのり面の不安定化が進行しているものと思われ、第二次スクリーニングに対象と判断する。